

福岡マスジド主催 第1回イスラーム講座

イスラームを知って、なんの得になるのか？



4月12日(日)に開堂式を迎えた箱崎の福岡マスジド。地域交流行事の一環として、4月25日(土)に公開セミナーを開催いたします。

ここ福岡でも、最近ではイスラーム圏からの留学生や研修生、労働者の数も増えて、ムスリム(イスラーム教徒)の姿も近くでちらほら見かけるようになりましたが、私たち日本人にとっては、まだまだ馴染みの薄いイスラームだからか、イマイチ何を考えているのかよくわかりません。イスラームに関する疑問や関心事を、日本語で日本人の専門家に聞けたらよいと思いませんか？

ムスリム歴15年かつシリアのダマスカスに6年間イスラーム留学をしていた、サラリーマンムスリム伝道師の前野氏が、皆さんの素朴な疑問や質問にお答えいたします。講演後には、世界各国出身のムスリムを交えた参加者同士の交流と意見交換の時間もありますのでお楽しみに♪イスラーム圏に行ったことのある方、イスラームやムスリムに少しでも興味のある方はぜひ気軽にお越しください！

お問い合わせ先: アンヌール イスラーム文化センター (担当: 山根 090-5080-8522)

講師: 前野 直樹 (Abu Hakeem Ahmad MAENO)

日時: 2009年4月25日(土)13時~15時

場所: アンヌール イスラーム文化センター「福岡マスジド」
福岡市東区箱崎3丁目2番18号(箱崎駅から徒歩3分、「緑のドームに月の塔」が目印)

参加費: 無料

1st Open Seminar at Fukuoka Masjid (April 25, 2009 – 13:00~15:00)

“What are the merits of knowing Islam?” + “Exchanging Opinions Discussion” (We need your help, Brothers and Sisters, please join us!!)

Lecturer: Abu Hakeem Ahmad MAENO

Abu Hakeem Ahmad Maeno, Japanese national reverted to Islam 15 years ago and has spent more than 6 years in Damascus and other parts of the Arab world to study Islam. He has specialized in Sharee'ah (Islamic studies in general, especially in the Holy Qur'an and the science of Tawheed) from the Fath Islamic University and some leading great scholars of today in Damascus, Syria, and is actively involved in Da'wah work in Japan.